

サイエンス・リーダーズ・キャンプ 成果報告会・参加者交流会 プログラム

主催：東北大学大学院医工学研究科

共催：特定非営利活動法人 REDEEM

平成 28 年 12 月 17 日 (土) 14:00 ~19:00 東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区星陵町 2-1)

- 13:00 開場・受付開始 東北大学医学部 6号館 1階 エントランスホール
13:20 ポスター掲示開始 ポスター発表者のみ：医工学実験棟内の指定の場所に掲示
13:50 ポスター掲示完了

【第一部】 SLC 成果報告会 14:00~17:20 東北大学医学部 6号館 1階 講堂

入場無料・当日参加可

- 14:00 開会
14:05 主催者挨拶 東北大学総長 里見 進
14:10 医工学研究科 研究科長 出江 紳一
14:15 REDEEM 代表理事 山口 隆美
14:20 来賓挨拶 JST SLC 推進委員会 委員長 伊藤 卓 先生
14:25 SLC 実施概要説明 医工学研究科 SLC 実施主担当者 沼山 恵子
「4年間の SLC を振り返って
～各年度の合宿研修内容と合宿後のフォローアップ～」
14:45 受講者からの成果発表 (各年度から 2名：演者交代・質疑応答も含めて 1人15分)
14:50 【H24年度受講】 宮城県仙台南高等学校 小野 順子 先生
「SLC 参加をきっかけに広がった高校における予防薬学の取り組み」
15:05 宮城県宮城第一高等学校 二瓶 貴之 先生
「宮城一高における、SLC での経験を教育現場に還元する取り組み」
15:20 休憩
15:30 【H26年度受講】 仙台市立仙台青陵中等教育学校 塗田 永美 先生
「中等教育学校での理科教育の実践 ～生徒と一緒に歩くには～」
15:45 岩手県総合教育センター 川又 謙也 先生
「総合教育センターでの業務をとおして」
16:00 【H27年度受講】 東京都立日比谷高等学校 石川 真理代 先生
「SSH 指定 都立高等学校 2 校における実践報告
～日本で唯一の医工学研究科との高大連携の取組み～」
16:15 関西創価高等学校 池田 勝利 先生
「SLC をきっかけに『東北フィールドワーク』が実現！」
16:30 【H28年度受講】 秋田県立由利工業高等学校 大関 健 先生
「進路意識の改革を目指して ～医工学の紹介を通じた取組み～」
16:45 佐賀県 鳥栖市立基里中学校 舘 亮輔 先生
「サイエンスリーダーズキャンプ成果の中学理科への活用」
17:00 愛媛大学での SLC について
愛媛大学プロテオサイエンスセンター 客員教授 片山 豪 先生
「タンパク質研究の先端技術を活用した実践型次世代生命科学教育」
17:15 閉会の挨拶 医工学研究科 副研究科長 永富 良一

17:20 医工学実験棟へ移動

【第二部】参加者交流会 17:30～19:00

医工学研究科医工学実験棟 2階 医工学共同講義室

立食形式 会費：3,000円・事前申込推奨

17:30 開会・参加者紹介

18:00 (ポスター発表 プレゼンコアタイム)

受講者からの成果発表 (ポスター発表)

【H27年度受講】 群馬県立高崎女子高等学校 野崎 真史 先生 (ポスター掲示のみ)
「カイコ蛹から抽出した DNA による PCR 実験」

【H28年度受講】 兵庫県立宝塚北高等学校 木村 智志 先生
「理数教育を通じて生徒にどのような力をつけさせるか」

浜松市立高等学校 堀 典子 先生
「テレビ発祥の地で物理を学ぶ生徒たちに伝えたいこと」

芝浦工業大学柏高等学校 石井 葉子 先生
「自分の素を手にしよう ～自分のための分子生物学～」

福島県立磐城高等学校 菅家 奈未 先生 (ポスター掲示のみ)
「医学 × 工学 = 『医工学』という学問」

近江兄弟社高等学校 庄島 圭介 先生
「医工学から考える高校・理科でのこれからの学び」

岐阜県立岐山高等学校 島 浩一 先生
「科学への興味・関心を高める取り組み」

愛媛大学発の教材の紹介・DNAの抽出実験に関して

愛媛大学プロテオサイエンスセンター 客員教授 片山 豪 先生
(高崎健康福祉大学人間発達学部 教授)

「コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系を用いた転写、翻訳実験キット」

「DNA 抽出実験の実施に関する調査

～中学校及び高等学校の現行課程と旧課程の比較～」

「DNA 抽出実験と二本鎖 DNA 蛍光色素を用いた確認実験」

18:30 (プレゼンコアタイム終了)

19:00 閉会